

(一般情報)

「甘さ16」金ラベル！銚子アムスメロンは生育良好 ～銚子メロン組合猿田支部が現地検討会を開催～

海匝農業事務所改良普及課 平成30年4月20日発

銚子メロン組合猿田支部は、4月13日に種苗メーカー、JA、農業事務所と合同で現地検討会を開催し、生産者7名が参加しました。

当日は、メロン栽培ハウスを巡回しながら、種苗メーカー担当者などから、今後の管理について個別にアドバイスを受けました。参加者からは、「数十年連続で栽培している間の土壌環境の変化に対応した肥培管理や水管理の工夫の必要性を認識することができた」「今後、高品質なメロンを栽培していく上で有意義な検討ができた」との声がありました。

銚子市内では、昭和50年頃からメロンの栽培が始まり、「銚子メロン組合」では、アムスメロンの最高等級品を「甘さ16」金ラベルと称してブランドを確立しています。4月上旬にミツバチにより交配されたメロンは、順調に生育しており、6月上旬から市場に出回ります。農業事務所では、メロンを「食の宝庫 海匝」の実現になくてはならない品目と位置づけ、今後も支援を行っていきます。



生育状況に応じた助言を受ける生産者



ミツバチによる交配